

現状及び将来見通し まとめ

■都市構造の特性

- 自然や地形等、土地の固有条件に即して土地利用がなされている
- 2つの中心拠点（JR荒尾駅周辺、緑ヶ丘）、飛び地でありながらも一定の人口集積を有する大規模住宅団地（八幡台、桜山町）を中心に、市街地が形成されている
- 中心拠点、大規模住宅団地と地域公共交通の主軸沿線に、高次都市機能や生活支援機能が概ね集積している
- 近年は緩やかな人口減少下で、比較的コンパクトな都市構造を維持している

